

保護者の皆様こんにちは。学習推進・進路指導部長の林と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力いただきましてありがとうございます。今現在、コロナの影響で登校ができない状況ですが、本校が今の形のオンライン授業になった経緯をできるだけ詳しくお伝えできたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

まず、学力の三要素についてです。勉強と言うとどうしても知識を頭に入れてということが最初に来てしまうのですが、本校が考えている学力・教育をご説明させていただき、そういったことを重視し今の形のオンライン授業を行なっております。学力の三要素は国から示されております。単に知識と技能を習得するだけではなく、生きて働くということなので、まず知識・技能を習得して、そしてそれをどう活用するのかということが問われています。次に思考力・判断力・表現力等。知識・技能を活用していく中で、どう表現していくか。そして、人間性ですね。学びに向かう力であるとか、人間性というものを養っていく必要があります。

それをもとにして、本校が考える学力ですが、学力と言われて最初に思うのが勉強力だと思います。本校では勉強力と呼んでいるのですが、勉強力というものは、教科書や教員から与えられた課題を解決していくものです。勉強力に対して本校が特に力を入れているのは探究力です。勉強力で培った知識・技能を活用していくのですが、お子様のこれからの人生において探究力というものは本当に大事になってくると考えています。その探究力というものは、勉強力のようにこちらから課題を与えるのではなく、自分で課題を見つけて、問いを立てて、それを解決していく力です。本校では特に探究力が大事だと考えています。

学校コンピテンシーです。このコンピテンシーを育成していくということで、一番大きく探究力というものを書かせていただいているのですが、For me・For you・For us、自分のために・友達のために・社会のためにということで、ここに書かれている内容なのですけれども、こういったものを育成していくということで考えています。

本校が考えている新たな学びということで、先ほど探究力ということで、自分で課題を見つけようということになってくるのですが、日頃の国語や数学等の教科、そういった授業でもしっかり目標設定をしていこうとしています。この目標設定ですが、もちろん知識・技能というものを習得、そして活用していくための目標は立てます。それにプラスして、行動目標を立てます。学校コンピテンシーの For you・For us があつたかと思いますが、自分のためだけではなく、友達のためにどう行動できたか。やっていく中で、心の部分を育成していくというところでは、いい加減にやるのではなく、諦めそうになっても挫けずやるんだという意味で心の部分も目標を立てていこうと、目標設定は大事にしています。

「主体的・対話的で深い学び」による授業を目指しています。先ほどから何度か申し上げておりますが、知識を習得して活用し、そして探究ということで、まずは知識を習得する。それを活用できるようにそして、探究では自分で問いを立てるということで、問いを立てた上で、いろいろな教科で習得した知識・技能を探究でも使えるようにということで、次への

ステップに向けてこのサイクルを回していくような、3つのスパイラル構造と書かせていただいておりますが、このサイクルを行なって欲しいと考えています。そして、リフレクションです。特に重要視しています。まずはしっかりした目標設定をしていただき、知識・技能だけではなく、行動や心情の部分の振り返りもしていただきたいと考えています。

本校が考えているのは将来です。これからはルールが引かれているわけではなく、自分の好きなことをやって生きていく時代になってくると思っております。自分の好きなことなので、将来「情熱的に取り組めるライフワーク」をお子様には持ってもらえるようにと本校では考えております。今、できることなのですが、興味あることを、好きなことから、好きなことというのはどんどん探究できるかと思います。ここで大事なのはセルフコーチングです。この言葉を一つのキーワードとさせていただきたいと思います。好きなことをしていく、好きなことをして生きていく時代というのは、誰かにあるいは教科書があつてこういう風にして下さいと言われるような時代ではないと思います。いろいろなことや自分の好きなことをやっていくには、教科書があれば問題が与えられて、それが正解か不正解かという風にやっていけますが、社会に出たときは、すべてそれが正解かわかっている状態ではありません。やはり大切なことは、それが正解かの前にこれをやったらどうなるのかという問いです。私は教師をする前にサービス業で働いていたのですが、あるサービスをすることで売上げが上がる、いわゆる顧客がたくさん確保できるのではないかと、プロジェクトの人たちといろいろな話をしながらそれが正しいか正しくないということを話し合っていました。我々教員であればこの方法が子供たちにとって良いのかなどうなのかなということを探究しながら教育方針を決めています。そういう風にして社会に出るとまずは問いを立てて、そしてそれがどうかということでチームを作って、いいのかなダメなのかなと考えながら一つの答えを出していく。そういったことを将来は必要になってくると思います。まずは、セルフコーチング、自分でいろいろなことを調整する力が大事になってくると思います。直近であれば、特に高校3年生なのですが、中学3年生もそうですが、受験勉強があります。受験勉強というのは、自分の得意なもの不得意なものをしっかり分析して、どのように勉強していくのかということを調整していかなくてはなりません。そういう力というものが喫緊では大事になってくるので、自分を客観的に分析して自分で自分をコーチングしていく、そういう力をつけていただきたいと考えています。こういった中で今のオンライン授業につながっています。

まずは Zoom 朝礼です。もちろん体調確認を第一に行なっています。もちろん連絡事項もありますが、お子様もずっとご自宅にいると思いますので、他の人との交流というものが中々取れない状況にあるかと思います。まずは担任との交流。そして担任が工夫を凝らしてこの Zoom 朝礼を行なっています。その中で、クラスメートとも交流できるような、体調確認・連絡事項だけでなく皆で交流しようということを一番大事に行なっています。

オンライン授業です。まずは既習事項から始めさせていただきましたが、これからは学びを止めることはできませんので、未習事項の学習をどんどん進めています。お子様が使って

いるのをぜひ見ていただけたらと思うのですが、課題や資料の配信は Google Classroom で行なっています。最初は申し訳ないことだったのですが、教員によって課題の出し方がマチマチだったのですが、お子様の声を聞かせていただいて、今はすべての教員が同じ形で配信することを心がけております。スタディサプリの活用なのですが、すべてのお子様スタディサプリアっていただいておりますので、こちらの動画も活用させていただいております。そして、課題を単に流しているだけでは、知識を習得できたかわかりませんので、教員だけではなくお子様も勉強してきたことが身についたかを確認するために、確認テストを行っております。さらに教員との交流です。Zoom を使用していますが、その Zoom で週 1 回以上すべての科目でこれからは教員との交流を行なっていきます。また、You Tube で解説動画を配信しています。

先ほど申しあげました確認テストなのですが、知識の習得・到達度を確認するために週に 1 度程度実施しております。Google Forms を使用して実施しておりますので、時々不具合があります。その際はご連絡いただけたらと思います。成績に含むと書かせていただいておりますが、成績については教務部長の動画をご覧ください。週に 1 回程度確認テストがございますが、その確認テスト後に次の週の課題を配信させていただいております。

時間割についてです。目安の時間割はお示ししています。最初に申しあげましたが、セルフコーチングという観点なのですが、自分のことを自分で分析して、ではどうしていいとか、良かったのかなダメだったのかなということを自分でやって欲しいということが最初にありますので、時間割は目安ですよという風に示させていただいております。やはり勉強するにしてもどんなことをするにしても、自分自身の現状を客観的に分析して、自分に合っている形でないと中々続くものも続かないと思います。ただ、自分で考えられないなというところがあるかと思います。それぞれの学年・発達段階に応じて、こういう風にしようかあいう風にしようかというところを、お子様と担任で相談をしていると思いますが、どうしようもないという場合は、時間割を見て時間割通りに学習を進めていただけたらと思います。

サポートです。解説や生徒同士の意見交換が必要な場合はオンラインで行なっております。最近は授業だけではなく、HR 活動もオンラインで行なっております。これからは他学年の生徒との交流ができるようにと考えております。学校に来てとやっていきたいところですが、オンラインでもたくさんできることがあります。各学年や教員同士で相談をしながら子供達の学びを止めないということを考えながらこれからどうしていくかを考えております。

本校教員の解説動画です。分かっていたら見る必要はないかと思います。解説動画の良いところは、分かっているときに繰り返し見ることができることです。どんどん活用していただけたらと思います。見て分かる時は良いですが、分からない時はあるかと思います。分からない時は週に 1 回程度教員と交流する時間があります。また、Google Classroom や Google Forms で質問対応しております。もし、行き詰まっているようであれば、直接教

員に相談するように言っていただけたらと思います。

今行なっていることなのですが、二者懇談を進めております。基本的には担任と2週間に1度これからオンライン授業が続く限り行なっていきます。担任と相談できるタイミングを作りたいと考えております。オンライン授業はお子様を管理することは難しいです。気持ちの部分でなんとかモチベーションを上げてやっていくということです。先ほど申し上げましたが、セルフコーチングというところで自分をどういう風に高めていくのかというところが難しいです。2週間に1度だけないのかって思ったりしてしまうのですが、2週間に1度担任と一緒に振り返り、では次の1週間2週間どのように進めていくのか、またおしゃべりもできないので担任との人間関係作りにしていきたいと考えております。

お子様に大切にしてほしいことというところを発信させていただいた内容です。まずは主体的になるということです。一言で言うと簡単なのですが、4月から1ヶ月経って主体的にとは難しいと思います。ですが、5月18日から登校日が設けられますので、密になることはできませんが、少しでも今まで以上に友達と交流する場が出てくるかと思います。勉強やいろいろなもの、成長という部分では、やりなさいとかではなく、横にいる友達に刺激をもらうところは大きいところだと思いますので、中々近づくことはできませんが、友達の影響力をもらえたらなという風には考えております。先ほどから何度も申し上げておりますが、自分で計画を立てて進んでいく、自分の力でコントロールしていくということが大事になってくるかと思います。

最後に保護者の皆様へ。本校はいろいろな取り組みを考えておりますが、まずはお子様同士、そしてお子様と関係作りを重視して考えております。プラスして学びを止めることはできません。そして今の形がベストとも思っておりません。ない知恵を絞って取り組みを進めておりますが、何度も何度も改善し、できる限りお子様の学びに対して、我々の心意気やいろいろなものが行き届けば良いなと取り組んでいる現状です。ただこれがベストではないので、どんどん良い形を作れたらなと考えております。これからもコロナの影響が続いていつ日常の学校生活が戻ってくるか分からないですが、今の状態が続いたとしてもできる限りお子様の成長を担えたらなと学校としては取り組んでいきたいと考えております。保護者の皆様と我々教員で協力して、お子様を良い方向に育てることができたらと思います。ぜひご協力いただけたらと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。